

平成30年12月3日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

電話 042-482-0275



学校だより

正門脇のイチョウが色づき、和風庭園のもみじも色づいてきました。イチョウやもみじが色づき始めると、今年も終わりに近づいていると感じます。12月は「師走」といわれ、師も走るほど忙しい月と言われていますが、調布中でも3年生の面談や1・2年生の保護者会、2学期の反省、大掃除など、盛りだくさんな月になります。教師も生徒も気ぜわしい時期になりますが、1年間の反省と新年を迎えるにあたっての心構えは、生徒にしっかりと指導しておきたいと思っています。

さて、この一年間を振り返るといろいろなことがありました。スポーツ界では、ピョンチャンオリンピックで、メダルの獲得数が過去最高だった長野オリンピックの10個を上回り、13個（金4、銀5、銅4）獲得しました。羽生結弦選手がソチオリンピックに引き続き2大会連続で優勝したことは、まだ記憶に鮮明に残っています。テニスでは大阪なおみ選手が、全米オープンで優勝し、日本人初の4大大会シングルス優勝者となりました。また野球では、大谷翔平選手がメジャーリーグで正に二刀流の投打で活躍し、新人賞を受賞しました。どんなに苦しい練習でも、「あきらめず」に努力すれば必ず結果はついてくるということを実感させられました。

また今年は、良いことばかりではありませんでした。特に自然の力には脅威を感じるものがたくさんありました。1月から2月の日本海側地方での豪雪、東京でも4年ぶりの積雪23cmを記録しました。また6月から7月にかけては、各地で集中豪雨による被害が出ました。9月には台風による被害も、多くの地域で発生しました。調布中でもさくらの木が合計6本倒れ、ヒマラヤスギも根元から倒れてしまいました。地震では、島根県西部地震、大阪北部地震、北海道胆振東部地震が発生し多くの方が被災されました。しかし、どんな状況になろうとも、復興に向けて皆頑張っていました。あきらめたらもうそこで立ち止り終わるしかありません。「あきらめない」ということが、復興の底力になっているのだと思います。

いずれにしても「あきらめない」という強い気持ちで、何事にも大切なのだと実感しています。調布中の生徒には、たとえ困難な状況になろうとも、自分の「夢や志」を、絶対にあきらめずに努力し続ける人間になって欲しいと思います。

道徳授業地区公開講座を実施しました

11月5日（月）の午後、道徳授業地区公開講座を実施しました。5時間目に、1年生と2年生が「友情・信頼」、3年生が「人間愛・思いやりの心」、7組が「思いやりの心」という内容項目（テーマ）で道徳の授業を行いました。どの学年・学級でも活発な意見が交わされていました。生徒が下校した後、体育館で教員と保護者・地域の方々と協議会を行いました。来年度から道徳が教科となり、どのように変わっていくのかを、講師である元全日本中学校道徳教育研究会会長 峯川 一義 先生から講演があり、道徳の授業について、教員の更なる研修の必要性を感じました。道徳の授業については、2月に校内研修を行い、教員ひとり一人が来年度からの道徳について研修を深めます。



モンゴル・インターナショナルスクールの生徒が訪問しました

11月6日（火）に、モンゴル・インターナショナルスクールの生徒10名と校長先生・教員1名が、調布中学校を訪問しました。午前中に日本の伝統文化を体験するというので、講師の先生をお招きして「折り紙」体験をしました。2時間の体験でしたが、10名の生徒は楽しそうに折り紙を折っていました。その後、調布中の給食を食べました。メニューの中に「ジャコサラダ」がありましたが、その中の「ジャコ」には少し抵抗があったようです。



昼休みに弓道場を訪問し、弓道の稽古を見学しました。そして5・6時間目に授業参観をしました。パソコン室での技術の授業、英語の授業、理科の授業を参観しました。放課後は、日本文化部で茶道を体験、生徒が入れてくれた抹茶を和菓子と共にいただきました。その後体育館に移動し、剣道部の練習を見学しました。今回は日本の学校を訪問し、日本の伝統文化を沢山体験しました。訪問したモンゴルの生徒達から、「日本の伝統文化を少しでも知れたことはとても良かった。」「日本について更に興味がわいた。」などの感想がありました。調布中は今後も、モンゴルの学校と連携を深めていきます。

「命の大切さを学ぶ教室」を行いました

11月8日(木)の5・6時間目に全校生徒が「命の大切さを学ぶ教室」を受講しました。講師の佐藤清志さんは、平成15年5月、品川区内において、青信号で横断中の娘さんがダンプカーにひかれ、亡くされたご遺族の方です。佐藤さんからは、事故当時の状況と娘さんの状態、遺族となった佐藤さん自身の気持ちや奥様の気持ちなどについて、話がありました。生徒は誰ひとりとおしゃべりをする事なく聞き入っていました。佐藤さんの話から、「命の大切さと自分自身が大切な存在である」ということが生徒の心にしっかりと定着したことと思います。佐藤さんからのメッセージで、「他人の笑顔が喜べる社会」そんなきもちを皆さんが持てれば、全ての面で社会が良い方向に進むのではないのでしょうか。」という言葉は、いまだに耳に残っています。自分の命を大切に、そして他人を思いやる人間に、ぜひともなってもらいたいと思いました。



スケアード・ストレイト自転車交通安全教室を実施しました

11月10日(土)学校公開日の午後、調布中の校庭で、スケアード・ストレイト自転車交通安全教室を実施しました。これは、スタントマンが自転車による交通事故を実際に再現し、交通事故の恐ろしさを直に感じさせ、自転車の乗り方に注意をもらうというものです。自転車が自動車と衝突する場面や、自転車がトラックに引き込まれる場面など、プロのスタントマンが実演していると分かってはいるものの、本当に恐ろしい光景でした。また自転車同士の事故も再現してくれました。自転車に乗るときには、自分自身が被害者にならないことが大切ですが、加害者にもならないこともしっかりと意識して、交通ルールを守って自転車に乗ってもらいたいと思います。



調布中生、頑張っています！

【個人の部】

陸上部

第59回はちおうじT&Fトライアル

1年女子100m 第3位 **** さん、1年男子1500m 第3位 **** さん

第6回東京調布ロードレース2018

3km中学生男子の部 第5位 **** さん、3km中学生女子の部 第2位 **** さん

ソフトテニス部

東京都ソフトテニス新人大会 第5位 **** さん・**** さんペア

剣道部

第58回調布市民体育祭剣道競技大会中学1年生男子の部

第2位 **** さん、第3位 **** さん、第3位 **** さん

【団体の部】

ソフトテニス部 多摩東部新人大会女子団体の部 優勝

剣道部 第8、9、10、11合同ブロック中学校秋季剣道大会 第5位